

# 学力分析レポート

## 学力の総合評価

今回の得点は 35 点 / 100 点でした。問題全体の難易度は標準的であり、現時点では 60 点前後、すなわち 6 割程度を目標得点として取りたかったところです。今回の答案を通して最も大きな課題として見えたのは、各大問に共通して計算ミスや符号処理の誤りが多いことです。一方で、まったく方針が立っていないというよりは、着眼自体は悪くない場面も多く、途中の処理精度によって得点を落としている印象が強くありました。そのため、現状は「解法知識が極端に不足している段階」というより、「典型問題を得点に変える精度と処理速度が不足している段階」と評価できます。

確実に合格ボーダーを越えるためには、解法を思いっただけでは不十分であり、典型問題

## 大問ごとの定着度と弱点

### 第 1 問

## 第2問

この問題は複素数平面の軌跡に関する問題でした。複素数平面は一見難しく見えやすい分野ですが、実際の入試では処理の型が比較的はっきりしており、典型パターンを押さえているかどうかそのままだ得点に反映されやすい単元です。

(1)は計算問題として素直に処理できており、ここは問題ありません。基本的な計算を安定して合わせられている点は評価できます。

(2)も本質的には計算問題ですが、移項の際の符号処理に誤りがあり、もったいない失点になっています。このレベルのミスは、知識不足というより、途中式の整理不足と確認不足によって生じることが多いです。受験数学においては「解法が分かっているのに落と

### 第 3 問

ある国で、国民の所得が平均的に増加している。このとき、この国の経済成長率は、  
① 増加している。 ② 減少している。 ③ 一定である。 ④ 不明である。

正解は ① である。経済成長率は、国民所得の増加率を示す。国民所得が平均的に増加していることは、経済成長率が増加していることを示している。

② 減少している。これは、国民所得が減少していることを示している。③ 一定である。これは、国民所得が増加しているにもかかわらず、増加率が一定であることを示している。④ 不明である。これは、国民所得が増加しているにもかかわらず、増加率が不明であることを示している。

⑤ 増加している。これは、国民所得が増加していることを示している。⑥ 減少している。これは、国民所得が減少していることを示している。⑦ 一定である。これは、国民所得が増加しているにもかかわらず、増加率が一定であることを示している。⑧ 不明である。これは、国民所得が増加しているにもかかわらず、増加率が不明であることを示している。

### 第 4 問

ある国で、国民の所得が平均的に増加している。このとき、この国の経済成長率は、  
① 増加している。 ② 減少している。 ③ 一定である。 ④ 不明である。

正解は ① である。経済成長率は、国民所得の増加率を示す。国民所得が平均的に増加していることは、経済成長率が増加していることを示している。

② 減少している。これは、国民所得が減少していることを示している。③ 一定である。これは、国民所得が増加しているにもかかわらず、増加率が一定であることを示している。④ 不明である。これは、国民所得が増加しているにもかかわらず、増加率が不明であることを示している。

## 志望大学との差について

## 現状の基礎学力について

## 今後の学習方針

今後の学習では、まず網羅系参考書を用いて各単元の典型問題を確実に定着させ、全統模試レベルで偏差値 60 を安定して取れる状態を目指しましょう。現状の学力を踏まえると、使用教材のレベルとしては『基礎問題精講』から『標準問題精講』、あるいはチャート式などの網羅型参考書が適しています。焦って参考書のレベルを次々と引き上げるのではなく、「自力で完答できる問題の割合」を着実に増やしていくことが、現段階で最も重要なポイントです。

基本的な公式や定義は比較的身につけている前提があるため、現在の演習の進め方として

## 合格に向けた総括

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting.

2. The second part of the document outlines the various methods and techniques used to collect and analyze data. It includes a detailed description of the experimental procedures and the tools used for data collection.

3. The third part of the document presents the results of the study. It includes a series of tables and graphs that illustrate the findings of the research. The data shows a clear trend of increasing activity over time.

4. The fourth part of the document discusses the implications of the findings. It suggests that the results have significant implications for the field of study and may lead to further research in this area.

5. The fifth part of the document concludes the study and provides a summary of the key findings. It also includes a list of references and a bibliography of the sources used in the research.